


【2023シリーズ8】フルートと音楽と私、ときどき“フランス”

2024年1月27日(土)14:00~(受付13:30)
講師:工藤重典(フルーティスト)
会場:OKBふれあい会館 14階・展望レセプションルーム
料金:500円 完売御礼




パリ国立高等音楽院にてフルート界の巨匠、ジャン＝ピエール・ランパルに師事し、数々のコンクールで優勝。フランス国立リール管弦楽団首席奏者を8年間務め、パリ・エコールノルマル音楽院教授としても後進の指導にあたっている。パリに長く在住し、音楽活動を続けてきた国際的フルート奏者 工藤重典が、自身の音楽人生における「フルート・音楽・私(自分)・フランス」のことについてお話しします。

関連公演 工藤重典×リチャード・シーゲル 優雅なバロックの調べ
2024.2/17(土)15:00開演(14:30開場) 発売中

【シリーズ1】下野竜也のドヴォルザーク大好き!

2024年4月21日(日)14:00~16:00(受付13:30)
定員:80名
講師:下野竜也(指揮者)
会場:OKBふれあい会館 14階・展望レセプションルーム
料金:500円




2024年はチェコの作曲家ドヴォルザークの没後120年。私たち日本人にとっては交響曲第9番「新世界より」の作曲家として広く知られていますが、名曲は新世界だけじゃありません!ドヴォルザークが大好き!と語る指揮者 下野竜也と共にメロディメーカー「ドヴォルザーク」の魅力に迫ります。

関連公演 下野竜也のドヴォルザーク「第8番」 2024.6/22(土)15:00開演
サラマンカメイト先行発売 2024.3/7(木) 一般発売 2024.3/14(木)
指揮:下野竜也 管弦楽:愛知県立芸術大学管弦楽団

【シリーズ2】サラマンカホールの音響設計者に聞く ~奇跡の響きのひみつ

2024年5月25日(土)コンサート終了後に開講
講師:小口恵司(永田音響設計代表取締役社長)
会場:サラマンカホール
料金:講座単独でのチケット販売はございません。
「オルガン協奏曲の祭典」をお聴き頂いたお客様限定の講座です。




サラマンカホールは2024年4月、開館30周年を迎えます。サラマンカホールの音響設計を担当した小口恵司氏が、ホールの床や壁、舞台や座席がどのように響きに関係するのか、サラマンカホールに採用した素材・材料を選んだ理由など、サラマンカホールの“奇跡の響き”が生まれた経緯を語ります。

「オルガン協奏曲の祭典」 2024.5/25(土)14:00開演(13:30開場)
S席 3,000円 A席 2,000円(サラマンカメイト:S席 2,700円 A席 1,800円)
サラマンカメイト先行発売 2024.2/9(金) 一般発売 2024.2/16(金)

【シリーズ3】世界のホールの音響~良い響きの条件とは


2024年5月26日(日)14:00~16:00(受付13:30)
定員:80名
講師:小口恵司(永田音響設計代表取締役社長)
会場:OKBふれあい会館 14階・展望レセプションルーム
料金:500円



サラマンカホールはシューボックス型のコンサートホールですが、東京のサントリーホールやドイツのエルプフィルハーモニー、ロシアのマリンスキー劇場など、世界のコンサートホールはどのような室形状をしていて、どのような性格・特長を持っているのでしょうか。ステージ床の表面板の張り目方向は縦?それとも横?...音響設計士の小口恵司氏が世界のコンサートホールの良い響きの条件を解き明かします。

【シリーズ4】NHKドラマ音楽録音の裏側


2024年6月16日(日)14:00~16:00(受付13:30)
定員:80名
講師:小野寺茂樹(日本放送協会岐阜放送局局長)
会場:OKBふれあい会館 14階・展望レセプションルーム
料金:要整理券



テレビの音楽や効果音を気にしたことはありますか?大事なものは「共感」。番組の元となる台本をどのように理解し、作曲家とともに音楽を作っていくのか。皆さんもご存じのNHKテレビ番組の音楽をたっぷり聴きながら、一緒に音楽や効果音について考えていきましょう。

【シリーズ5】作曲家 三輪眞弘を解剖する

2024年7月27日(土)18:00~20:00(受付17:30)
定員:60名
講師:三輪眞弘(作曲家・情報科学芸術大学院大学教授)
聞き手:岡田暁生(音楽学者・京都大学教授)
会場:サラマンカホール(舞台上)
料金:500円




2021年サラマンカホールは三輪眞弘氏のプロデュースによる「ぎふ未来音楽展・三輪眞弘祭~清められた夜」で、第20回佐治敬三賞を受賞しました。世界的に最も著名な日本の作曲家のひとりである三輪眞弘氏は、「逆シミュレーション音楽」という新しいコンセプトによる作品を発表し、音楽界全体に衝撃を与えました。数々の賞に輝く作曲家の正体とは?「逆シミュレーション音楽」って何?今まで分からなかったモヤモヤを解消します。

【シリーズ6】ひびのこづえワークショップ「ちいさな生きもの研究所」~Tシャツ作り(全2回)

2024年8月2日(金)14:30~17:00(受付14:00) 2024年8月3日(土)10:30~13:00(受付10:00)
定員:各回50名
講師:ひびのこづえ(コスチューム・アーティスト)
会場:OKBふれあい会館 14階・展望レセプションルーム
料金:1,000円(材料費込み、Tシャツは各自ご用意ください)

■持ち物(共用はご遠慮ください):鉛筆、消しゴム、色鉛筆、ハサミ、Tシャツ1枚(基本は白無地ですが、柄物やリメイクの挑戦も可能です。)



ひびのこづえさんが衣装を制作した際に使用した生地や衣装の断片を、色糸でチクチク縫いながら、「生きものTシャツ」を作ります。絵を描くことや縫いものが苦手で大丈夫です。

※4歳からご参加いただけます。小学生以下のお子さまは保護者の方と一緒にご参加ください。
※お子さまと保護者の方それぞれお申込みいただき、1つずつ作品を作ります。
※見学のみのご参加はご遠慮ください。

関連公演 ひびのこづえの世界その2 ダンス・パフォーマンス《UP AND DOWN》 2024.8/2(金)18:00開演、8/3(土)14:00開演
サラマンカメイト・一般同時発売 2024.4/25(木) ダンス:高村月、大宮大奨、川合ロン 音楽:原摩利彦 衣装:ひびのこづえ

【2023シリーズ8】1月27日(土)

工藤重典 フルーツィスト

パリ国立高等音楽院を一等賞で卒業し、23歳の若さで第2回パリ国際フルートコンクール優勝。世界各地でソリストとして訪問した国は40ヶ国に及ぶ。CDはマイスターミュージック、ソニークラシカル、ナクソスレーベルなどからリリースされ、70タイトルを超える。秋山和慶、岩城宏之、井上道義、小澤征爾、外山雄三、尾高忠明、佐渡裕、またJ.Pランパル、M.ロストロポーヴィチ、K.ペンデレツキ、J.Fパイヤール、ネヴィル・マリナーなどの名だたる指揮者と60曲以上のフルート協奏曲を演奏してきた。東京音楽大学教授、昭和音楽大学客員教授として後進の指導にあっている。2023年9月、伊・フルート協会より「生涯功労賞 Premio alla carriera」を受賞。



©Makoto Kamiya

【シリーズ1】4月21日(日)

下野竜也 指揮者

鹿兒島生まれ。2000年東京国際音楽コンクール、2001年ブザンソン国際指揮者コンクール優勝。これまでに読売日本交響楽団正指揮者、同首席客演指揮者、京都市交響楽団常任首席客演指揮者を歴任。2011年から広島ウインドオーケストラ音楽監督、2017年から広島交響楽団音楽総監督を務める。2023年10月、NHK交響楽団正指揮者に就任。2024年4月には、札幌交響楽団首席客演指揮者ならびに広島交響楽団桂冠指揮者に就任予定。京都市立芸術大学、東京藝術大学、東京音楽大学にて後進の指導にもあたる。NHK大河ドラマテーマ曲収録(これまでに6作品)、NHKFM「吹奏楽のひびき」パーソナリティを務めるなど、放送においても活躍している。



©Ryūya Yamaguchi

【シリーズ2】5月25日(土)

【シリーズ3】5月26日(日)

小口恵司 (株)永田音響設計 代表取締役社長

長野県生まれ。九州芸術工科大学大学院修了後、1980年に(株)永田穂建築音響設計事務所(現(株)永田音響設計)に入社し現在に至る。コンサートホールをはじめとする様々な空間の設計に音響コンサルタントとして参画するとともに、音響シミュレーション技術の開発にも携わる。代表的なプロジェクト:水戸芸術館、東京芸術劇場、京都コンサートホール、Elbphilharmonie、House of Music Hungaryなど。代表取締役社長(2019-)、博士(芸術工学)。



【シリーズ4】6月16日(日)

小野寺茂樹 日本放送協会 岐阜放送局局長

1997年日本放送協会入局。主にドラマ番組の音響デザインを担当。大河ドラマ「北条時宗」「新選組!」、朝の連続テレビ小説「すずらん」「純情きらり」「つばさ」を担当。他に「父の花、咲く春〜岐阜・長良川 訪問物語〜」、NHKスペシャル「富士山」、中部ネイチャーシリーズのテーマ音楽作曲コーディネートを担当。「サウンドスケープ みなと三景音楽散歩 ヨコハマ湾岸ソウルフルワールド」で第35回放送文化基金賞ラジオ番組賞を受賞。現在はNHK岐阜放送局局長。



【OKBふれあい会館 文化講座】 オトナの課外授業 講師を紹介します! 2024

【シリーズ5】7月27日(土)

三輪真弘 作曲家・ 情報科学芸術大学院大学教授

1958年、東京生まれ。ベルリン芸術大、ロベルト・シューマン音楽大学で作曲を学ぶ。23年までIAMAS(情報科学芸術大学院大学)の教授。2004年芥川作曲賞、2007年には「逆シュミレーション音楽」がアリス・エレクトロニカでグランプリ(ゴールデン・ニカ賞)を受賞。2017年モノログオペラ「新しい時代」再演で佐治敬三賞、2020年サントリー音楽賞を受賞。2023年のサントリーホールザ・プロデューサーシリーズで「ありえるかもしれないガムラン」を企画した。



岡田暁生 音楽学者・京都大学教授

1960年、京都府生まれ。音楽学者、京都大学人文科学研究所教授。専門は近代西洋音楽史。著書に『リヒャルト・シュトラウス 人と作品』(音楽之友社2014)、『音楽の聴き方』(中公新書2009、吉田秀和賞受賞)など多数。コロナ時代の音楽を論じた『音楽の危機』(中公新書2020)が小林英雄賞を受賞。近著に『配信芸術論』(アルテスパブリッシング)がある。



【シリーズ6】8月2日(金)・3日(土)

ひびのこづえ コスチューム・アーティスト

静岡県生まれ。東京藝術大学美術学部デザイン科卒業。鮮やかな色彩、独特の感性で、野田秀樹演出の演劇をはじめ、オペラ、バレエ、ダンス、歌舞伎などの舞台、映画、雑誌、TV、広告などの衣装を手がける。さらにEテレ「にほんごであそぼ」のセット、衣装を担当中。
<http://haction.co.jp/kodue/>

